





(1) (第三種郵便物認可)

父兄もローマ字の勉強

平三不の父兄曰  
「一マ季語会は  
六日午後、時が  
同校講堂で開  
かれ父兄約三百  
六十人が熱心に  
愛護した。」  
四年生の一学級  
の生徒約五十人  
が「日本ローマ  
字の社」ローマ  
字教育研究会  
監督信民からロ  
ーマ字の授業を  
受けたのは父兄自  
身が授業を受け

この講義の主なものは、從来ローマ字を覚える時はアイワエオの五十音の表記を一字一字として覚えていたが、その後いろいろの常書があるため、一字一字覚えてはじめて一つの単語として理解するやり方。当日使用した教科書は探偵小説から取り、始めての方はあたらしい單語がローマ字で強いており、終わの方に進むにつれてローマ字が増え、最後には全文がローマ字になっている。学校で實際にローマ字を使るのは四年生からだが、授業者の中には、一年生の母親も参観して熱心に講義を受けていた。

校の先にいたやんのかたがつづ  
る襷が、一輪、二輪と次々に  
からじ、かくみるといひの花  
曰ひてはまほはかなさ。しかし  
んだ花はい、三日ばくあにち  
うじりてこゑくらんだ花の  
にみやがす。じゆだ、千じゆ  
みどりで、その青イソギのよ  
じで絵をかいて遊びます。開  
きやせばれるやんさんで、  
庭の顛」一株えておく  
草のような繁殖力で大株にな  
る年、うつとうしい梅雨期の  
いわどつてくれます。

【解説】細胞が死んでしまうと、死んだ細胞のまわりに、死んだ細胞の死骸がはめこまれます。これが細胞死の副産物である。

【附】十三日まで東京日本橋のトントン開かれるが、平田の荒川青年団十五人によるじやんがら念仏おもむか、藤原ペーターで四千種を裏演するとともにまた船ヒナ一千五百羽のチキンを即席する。

A rectangular stamp with a decorative border. Inside, there is a drawing of a kangaroo facing left. Below the drawing, the words "Lucky Stamp" are printed in a stylized font. The stamp is positioned on a white background.

A black and white photograph of a person in traditional Japanese clothing, possibly a woman in a patterned kimono, standing and looking down. The image is split vertically by a thick black line. To the right of the line, there is Japanese text at the bottom.

The label features a large, stylized bird logo at the top, possibly a crane or heron, with its wings spread wide. Below the logo, the word "高鶴" (Kōshaku) is written in large, bold, traditional Japanese characters. Underneath the characters, the text "の酒造株式会社" (Sake Distillery Co., Ltd.) and "市辰ノ口" (Shimotsuna-no-uchi) are printed in a smaller font. The label is set against a background of a textured, light-colored surface.

## 知識と知恵の違い

かった。日常会話程度のこと本で学んだ英語力と生活体験るけれどもさら知識的な意味味

日本  
これができるのである。  
國の大學で勉強するとい  
ふかに困難であり、又政  
治経済

だから外  
うことが  
斜壁だけ

果子を

15

15

三

題 575

		栗子を
		黒びかん羊かん (折浦) 15
		黒びかんアーメ (缶入) 23
		上生菓子 15
	(その他ご注文に応じ各種調製いたし)	
B6	手	あ
	す	き
		平市四丁目 電 7-5

三  
① から  
四 から  
五 ます

The image is a vintage-style advertisement. At the top, there is Japanese text in a vertical column. Below it, another line of text reads 'ゆかた・夏のきもの・帯'. In the center-left, there is a large, stylized 'MITSUBI' logo composed of three interlocking diamonds. To the right of the logo is a black and white photograph of a woman wearing a patterned Yukata. At the bottom left, there is more Japanese text followed by the 'MITSUBI' logo. The bottom right corner contains contact information: '市三丁目 TEL: 4824-5'.





